

HOTELS & DORMITORIES

第41期中間報告書

 $2019.4.1 \sim 2019.9.30$

株主事務手続

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月中 期末配当支払株主確定日 毎年3月31日 中間配当支払株主確定日 毎年9月30日

中間配当又払休主確定日 毋午9月30日 公告方法 電子公告(当社ホ-

電子公告(当社ホームページに記載いたします) https://www.kyoritsugroup.co.jp/ やむを得ない事由により電子公告ができない 場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

1単元の株式数 100株

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都府中市日鋼町1-1

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部電話: 0120-232-711(通話料無料)受付時間: 平日9:00~17:00

郵便物送付先 〒137-8081

新東京郵便局私書箱第29号

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 住所変更、配当金振込指定・変更、買取・買増請求に 必要な各用紙、及び株式の相続手続き依頼書のご請 求は、上部電話番号までお問合せください。

《ご注意》

- 1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関 (証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名 簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となって おりますので、上記三菱UFJ信託銀行にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎ いたします。
- 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

お知らせ●経営情報Monthly Reportについて-

経営情報Monthly Reportは、株主の皆様に、より当社をご理解いただくとともに、皆様のご意見を経営に反映させていただくことを目的として、毎月当社ホームページ上で掲示しています。ご参考にしていただきたく存じます。

●☆共立メンテナンス

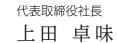
〒101-8621 東京都千代田区外神田 2-18-8 TEL: 03-5295-7777(代表) FAX: 03-5295-2056 ホームページ https://www.kyoritsugroup.co.jp/



見やすく読みまちがえにくい ユニバーサルデザインフォントを 採用しています。







株主の皆様におかれましては、日頃より当社グループへの格別のご高配を 賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、大学への海外からの留学生の増加や、大学進学率の上昇、企業様の寮制度導入の増加、訪日外国人旅行者数の続伸などのほか、ゴールデンウィークが10連休となったことに伴う国内旅行需要が高まった一方で、労働力不足の顕在化や米中貿易摩擦、日韓関係悪化などによる懸念事項も散見されました。また、九州北部豪雨や大型台風など予期せぬ自然災害にも見舞われました。被害に遭われた皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧、復興を心よりお祈り申し上げます。

このような環境の中、当社グループは中期経営計画の骨子である 「顧客満足度の向上I及び「開発の先行的実施」を着実に推進いたしました。

寮事業におきましては、『学生寮事業』は海外からの留学生の増加なども あり堅調に推移し、『社員寮事業』では新たに寮制度を導入される企業様の 増加や、以前よりお取引のある企業様による契約数が増加いたしました。

ホテル事業のうち『ドーミーイン事業』では、当期に3事業所をオープン。 インバウンド宿泊者数は、日韓問題の影響により韓国からの旅行者数は 減少いたしましたが、中国や香港等を中心に他の国の伸長でこれを吸収し、 引き続き増加いたしました。

『リゾート事業』では、当期に2事業所をオープン。当期は、一部事業所におけるリニューアル工事に伴う休館や自然災害の影響もありましたが、稼働状況に応じた柔軟な人員配置を通じて、コストの最適化に努めました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における経営成績は、売上高93,815百万円(前年同期比18.4%増)、営業利益9,066百万円(前年同期比12.7%増)、経常利益8,972百万円(前年同期比14.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益6,114百万円(前年同期比14.9%増)と増収増益となり、過去最高益を更新いたしました。

今後も皆様のご期待に応えるべく、当社グループー丸となって、目標達成 に向け邁進していく所存でございます。

引き続き、ご支援賜りたく、心よりお願い申し上げます。



事業の状況

Segment Review

新規事業所の開業やゴールデンウィークの影響もあった一方で予期せぬ自然災害に見舞われたものの、当社グループは中期経営計画の骨子である「顧客満足度の向上」及び「開発の先行的実施」を着実に 推進いたしました。利益については、開業準備費用や大規模リニューアル費用の発生などがありましたが、前期に引き続き不動産流動化による利益もあり増収増益となり過去最高益を更新いたしました。

寮事業

売上高251億77百万円 前年同期比 3.7%増

■学生寮事業

海外からの留学生の増加などによる高いニーズにより、国際交流寮である「明治大学グローバル・ヴィレッジ」をはじめ新規寮の増加や新たな大学様との提携を実現いたしました。



■計員寮事業

新たに寮制度を導入される企業様や、以前よりお取引のある企業様が増加したことなどにより、契約数は好調に推移いたしました。



■ドミール事業

ワンルームマンションタイプ寮として、提携学校・提携企業様からの入居斡旋・紹介はもちろんのこと、食事付き寮からの住み替え需要などに対応いたしました。

■受託寮事業

「日本一の下宿屋としての運営力」により差別化をはかって展 開いたしました。

ホテル事業

売上高426億32百万円 _{前年同期比} 9.2%増

大型台風などの自然災害による予約のキャンセルなども発生いた しましたが、今後オープン予定の新規事業所分を含めた開業準備 費用や既存事業所の大規模リニューアル費用などを吸収し増収増 益となりました。

■ドーミーイン事業

新たに「天然温泉 妙義の湯 ドーミーイン前橋」、「天然温泉 羽二重の湯 ドーミーイン福井」、「天然温泉 さんさの湯 ドーミーイン盛岡」の3事業所をオープンいたしました。また、インバウンドのお客様は、韓国からの旅行客が減少しましたが中国をはじめ他の国の伸長で、引き続き増加したことや、当社ならではのサービスや特徴が国内旅行者の根強い



三然温泉 さんさの湯 ドーミーイン盛岡

人気を博したこともあり、運営上重要な指標となる全国での既存事業所のRevPAR (客室稼働率×平均客室単価)も上昇、客室数の増加と相まって、力強く売上高及び営業利益を押し上げました。

《関連グループ会社》(㈱韓国共立メンテナンス

■リゾート事業

「越後湯沢温泉 湯けむりの宿 雪の花」、「ことひら温泉 御宿 敷島館」の 2事業所がオープンいたしました。一部事業所におけるリニューアル 工事に伴う休館や自然災害の影響もありましたが、価格戦略と稼働状況に応じた柔軟な人員配置を通じて、コストの最適化に努めました。





越後湯沢温泉 湯けむりの宿 雪の花

総合ビルマネジメント事業

売上高80億74百万円

建設案件及びビル管理契約が増加した効果などにより、増収増益となりました。

《関連グループ会社》㈱ビルネット・㈱セントラルビルワーク

フーズ事業

売上高36億73百万円

ホテルレストラン受託事業の案件が増加したことなどにより、増収 増益となりました。

《関連グループ会社》㈱共立フーズサービス・㈱共立フーズビジネス

デベロップメント事業

売上高117億23百万円

開発を推進したことや不動産流動化の実施などもあり、増収増益となりました。

《関連グループ会社》㈱共立エステート

その他事業

売上高68億44百万円 前年同期比 9.8%増

その他事業は、シニアライフ事業(高齢者向け住宅の管理運営事業)、 PKP事業(自治体向け業務受託事業)、単身生活者支援事業、保険 代理店事業、総合人材サービス事業、融資事業及び事務代行業と なります。

《関連グループ会社》㈱共立トラスト・㈱共立保険サービス・ ㈱日本プレースメントセンター・ ㈱共立ファイナンシャルサービス

連結財務諸表〈要約〉

Consolidated Financial Statements

四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

TN C	前第2四半期	当第2四半期	前期
科目	2018年9月30日現在	2019年9月30日現在	2019年3月31日現在
資産の部			
流動資産	43,637	47,782	41,056
固定資産	156,324	160,537	160,796
有形固定資産	104,820	107,382	108,991
無形固定資産	4,059	3,402	3,236
投資その他の資産	47,444	49,753	48,569
繰延資産	524	634	678
資産合計	200,487	208,955	202,531
負債の部			
流動負債	60,170	55,168	50,040
固定負債	63,847	69,416	72,921
負債合計	124,017	124,584	122,961
純資産の部			
株主資本	76,138	84,751	79,613
資本金	7,953	7,960	7,960
資本剰余金	12,809	12,816	12,816
利益剰余金	55,718	64,326	59,186
自己株式	△343	△351	△349
その他の包括利益累計額	331	△381	△43
その他有価証券評価差額金	639	213	367
為替換算調整勘定	△318	△603	△422
退職給付に係る調整累計額	10	8	11
純資産合計	76,469	84,370	79,570
負債純資産合計	200,487	208,955	202,531

四半期連結損益計算書

科目	前第2四半期累計 2018年4月 1日から 2018年9月30日まで	当第2四半期累計 2019年4月 1日から 2019年9月30日まで	前期 2018年4月 1日から 2019年3月31日まで
売上高	79,204	93,815	162,811
売上原価	59,777	72,780	125,229
売上総利益	19,427	21,034	37,581
販売費及び一般管理費	11,383	11,967	23,014
営業利益	8,044	9,066	14,567
営業外収益	166	281	463
営業外費用	372	375	709
経常利益	7,839	8,972	14,321
特別利益	18	219	18
特別損失	24	5	112
税金等調整前四半期(当期)純利益	7,833	9,187	14,227
法人税等	2,514	3,073	4,660
四半期(当期)純利益	5,319	6,114	9,567
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	5,319	6,114	9,567

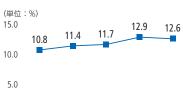
四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

(単位:百万円)

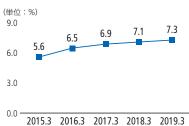
科目	前第2四半期累計 2018年4月 1日から 2018年9月30日まで	当第2四半期累計 2019年4月 1日から 2019年9月30日まで	前 期 2018年4月 1日から 2019年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,112	11,924	17,963
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,906	△13,842	△21,474
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,584	5,747	2,606
現金及び現金同等物に係る換算差額	16	△42	△6
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,808	3,787	△911
現金及び現金同等物の期首残高	16,972	16,070	16,972
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	9	_	9
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高	19,790	19,857	16,070

ROE(自己資本当期純利益率)

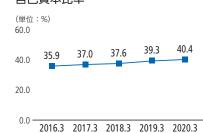


2015.3 2016.3 2017.3 2018.3 2019.3

ROA(総資産経常利益率)



自己資本比率



(第2四半期)

会社概要(2019年9月30日現在)

Corporate Data

商	号	株式会社共立メンテナンス
---	---	--------------

本社所在地 東京都千代田区外神田二丁目18番8号

設 立 1979年9月27日

資 本 金 79億6,048万6,119円

従業員数 5,409名(連結)

支 店 札幌支店・仙台支店・名古屋支店・京都支店・ 関西支店・九州支店

国内事業所

	関東・ 甲信越	北海道	東北	東海· 北陸	近畿	中国・四国	九州· 沖縄	総計
学生寮・社員寮・ ドミール	328	21	23	31	63	4	22	492
受託寮	160	9	8	15	56	_	22	270
リゾート	9	3	2	10	4	3	2	33
ドーミーイン	21	12	9	11	11	10	7	81
シニア向け住宅	7	1	-	-	-	_	-	8
合 計	525	46	42	67	134	17	53	884

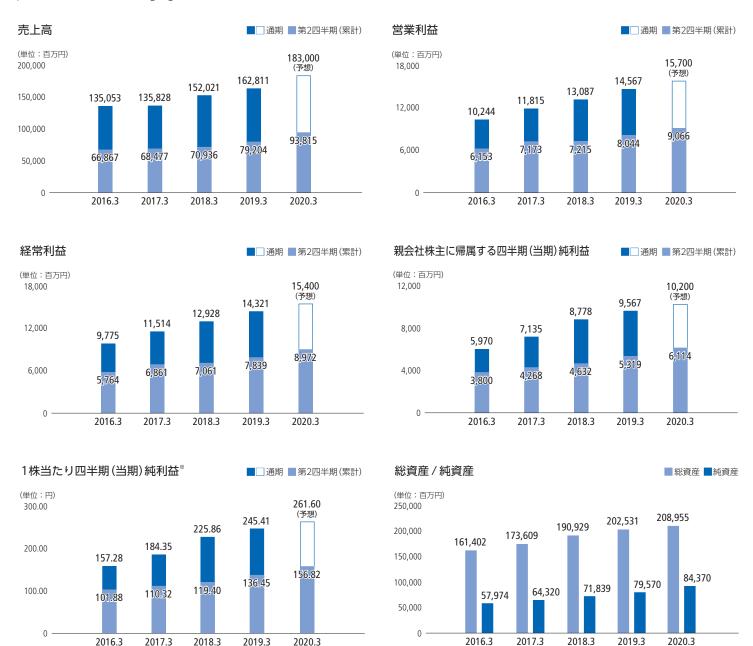
[※]上記のほか、海外にビジネスホテルが2棟ございます。(㈱韓国共立メンテナンス)

役 員

代表取締役会長	石塚	晴久	取 締	役	君塚	良生
代表取締役社長	上田	卓味	取 締	役	横山	博
常務取締役	井上	英 介	取 締	役	百瀬	利恵
常務取締役	中村	幸治	取 締	役	寺山	昭 英
常務取締役	相良	幸宏	社 外 取	締 役	久保	成人
常務取締役	石井	正浩	取 締(監査等	役 委員)	池田	淳一
取 締 役	伊藤	覚	社 外 取 (監査等		宮城	利章
取 締 役	鈴木	真 樹	社 外 取 (監査等		川島	時夫

連結財務ハイライト

Consolidated Financial Highlights



※当社は、2017年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2016年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

株式の状況 (2019年9月30日現在)

Stock Information

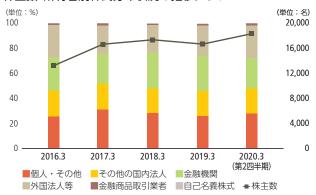
発行可能株式総数	59,00	00,000株
発行済株式総数 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	39,2	18,330株
株主数 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	′	18.336名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
㈱マイルストーン	4,242	10.88
日本トラスティ・サービス信託銀行㈱(信託口)	2,127	5.45
一般財団法人共立国際交流奨学財団	2,035	5.21
日本マスタートラスト信託銀行㈱(信託口)	1,331	3.41
石塚 晴久	1,052	2.70
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL 常任代理人 ゴールドマン・サックス証券㈱	884	2.26
㈱三井住友銀行	792	2.03
(株)みずほ銀行 常任代理人 資産管理サービス信託銀行(株)	676	1.73
㈱三菱UFJ銀行	675	1.73
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE IEDU UCITS CLIENTS NON LENDING 15 PCT TREATY ACCOUNT 常任代理人 香港上海銀行東京支店	647	1.66

(注) 1.持株比率は自己株式(227千株)を控除して計算しています。 2.持株比率は小数点以下第二位未満を切り捨てて表示しています。

株主数・所有者別株式分布状況の推移グラフ



配当金と配当性向(連結)

(第2四半期)



※当社は、2017年4月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、 2017年3月期以前につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。